

## ICT活用学級復帰支援協働事業の実施について (射水ケーブルネットワーク㈱との協働事業)

### 1 背景及び目的

本市には、登校しても学級に入れないなど、相談室等へ登校する生徒がいる。その要因や背景は多様であり、個々の生徒の状況に応じたきめ細かな指導・支援が必要である。

本事業の実施により、相談室等へ登校している生徒が、ひとりでも多く学級復帰できることを目指す。

### 2 実施方法

教室で行われている授業を、ネットワークカメラ、テレビモニター及びタブレットPC等を利用し、相談室等の別室へリアルタイム中継することで、カウンセリング指導員のもと、相談室等へ登校している生徒が個別指導を受ける。

リアルタイム中継による方法は、県内では初実施。

### 3 期待される効果

学習内容が分かることによる自信の醸成と授業へ参加できないことへの不安・悩みや疎外感の緩和を図ることによって、教室へ戻りたいという意欲を高め、戻れる自信をもつことにつなげる。

### 4 実施学校

小杉中学校及び大門中学校

### 5 本協働事業の開始日

平成29年6月1日

### 6 本事業の実施体制

本事業は、射水ケーブルネットワーク㈱と「ICT活用学級復帰支援協働事業の連携・協力に関する協定」を締結し、教育分野における地域社会貢献の一環として、技術的支援及び機材の一部無償提供を受け、協働事業として実施する。

### 7 その他

#### (1) 太閤山小学校

学習ソフト(算・国・理・社)の入ったタブレットPCを用いて、教職員のサポートのもと、個別指導を受ける。

#### (2) 射水市適応指導教室

デジタル教科書(英語)の入ったタブレットPCを用いて、教育指導員のサポートのもと、個別指導を受ける。